

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



健康のヒケツは「レクバレーをすること」
なかじま こうじ
中島光二さん(67歳)、ひとみさん(64歳)・筒井

中島光二さん、ひとみさん夫婦の共通の趣味は、レクバレー。チームでの練習は欠かさず、毎回2人で練習に参加します。レクバレーを始めたのは、ひとみさんが先。30代の頃、地区の人に誘われて始めたのがきっかけです。「子どもが小さかったので始めるか迷ったけど、スポーツを始めるチャンスはこれが最後かもしれない」と、思い切って参加。光二さんは、楽しそうに参加するひとみさんを見てレクバレーを始めたところ、今では、松前町スポーツ協会レクバレー部の部長を務めるまでに。できないプレーはひたすら練習するほど練習熱心で、「腰にあざができるまでスライディンググレイプの練習をした。若い頃は、サーブが得意だった」と胸を張ります。そんな2人の練習後の日課は、反省会。帰りの車の中で、チームの雰囲気良くするため、その日のプレーについて話し合います。「いつものメンバーでバレーをするのが楽しい。体が動く限り続けたい」とほほ笑む2人。夫婦として、仲間として、これからも仲良くレクバレーを続けていきます。

Boys&Girls, Be

Kids

松前小6年 ^{すぎた} 杉田 ^{ぜん} 然さん

Ambitious!

 頑張る子どもを紹介します

「無人島生活の貴重な体験を今後に生かす」

松前小学校6年生の杉田然さん。令和5年7月30日から8月8日までの9泊10日で開催された、「御五神島・無人島体験事業」に参加しました。夏休み前、募集案内を見て参加を決めた杉田さん。しばらく家族に会えないことに、「不安はなかった」と振り返ります。6人グループの班長に立候補し、班員と協力して活動するよう心掛けました。他にも、代表して教わったパン作りを班員に教えたり、率先してカレー作りをしたりと、役に立ったのは得意の料理の腕前。料理コンテストで4班中2位に輝いた自慢のピザは、「半分はトマト、もう半分はツナマヨ。2種類の味が楽しめるよう工夫した」と胸を張ります。「バッタを天ぷらにして食べた。エビみたいでおいしかった」と普段の生活ではできないたくさんの体験も。新しい友達とは、今でも連絡を取り合い、「また会えるのが楽しみ」とほほ笑みます。杉田さんは、「とても楽しかった。これからも楽しいことを見つけて挑戦したい」と目を輝かせ、今回の経験を生かして何事にも笑顔でチャレンジしていきます。



◀無人島でパン作りをする杉田さん。「パン作りは2回目だけど、手ごねは初めて」と話す

Health

今回は私たちが、岡田中学校生徒会で取り組んでいる活動を紹介합니다。



岡田中学校 生徒会の皆さん

松前の魅力 伝え隊

学校自慢編

町民が松前町の魅力を取材します

私たち岡田中学校生徒会は、「NEVER GIVE UP あきらめたらそこで試合終了」のスローガンのもと、自分たちの学校や地域などをより良くするためにさまざまな取り組みを行っています。その取り組みを二つ紹介します。一つ目は、靴の申し合わせ事項の再検討です。現在、岡田中学校では白色のスニーカーのみ着用可能となっています。しかし、汚れが目立ちが気になるという声や、より自分の足に合ったスニーカーを選択したいという声が生徒から上がりました。そこで、全校生徒を対象としたアンケート調査を行い、意見を集約し、靴の申し合わせ事項を検討しています。二つ目は、ペットボトルキャップの回収運動です。毎週金曜日の朝、生徒会役員が回収をしています。集められたキャップはリサイクル資源となり、得られたお金を寄付することで、ワクチンの製造に役立てられます。昨年度から継続して回収を行っており、生徒を通して保護者や先生も参



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎985-4132)に連絡を。



アンケート調査について話し合い

ペットボトルキャップ回収

統計 Statistics ()は前月比

人の動き	男性 14,346人 (-5)
(R5.11.30 現在)	女性 16,071人 (+5)
	合計 30,417人 (±0)
	世帯 13,918世帯 (+13)

松前町は令和42年に25,000人のまちを維持します

支払 Payment ◎納期限内に納めてください

町県民税(普通徴収)	第4期
国民健康保険税(普通徴収)	第7期
介護保険料(普通徴収)	第7期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第7期
納期限	1月31日(水)
口座振替	1月25日(金)